

業種別景況予測

2021年4月～6月

							
		特に好調	好調	まあまあ	やや不振	不振	きわめて不振
部 会	1～3月 (実績)	4～6月 (見通し)	概 況				
寝 装 リ ピ ン グ			「先行の予想が全く不透明で困惑している(織物業)」 「EC販売は好調だが、量販店向けが大苦戦(織物業)」 「景気下降で取引先の廃業と生産量の低下で売上は低迷している(整経業)」とのコメントが寄せられた。				
織 維 フ ャ ヲ シ ョ ン			「消費意欲の低下のため状況はよくなく、見通しもたたない(繊維加工業)」 「これ以上落ちようがない状況が続いている(ニット製造業)」 「新規参入による競争激化。市場は少子高齢化の影響が懸念される(服飾販売業)」 「繊維業界は年々衰退している。海外製品の流入増加・国内の製造キャパシティの縮小などマイナス要因が増えている(紡績業)」とのコメントが寄せられた。				
工 業			「材料(鋼製品)が急激に値上がりしている(鉄鋼業)」 「売上はしばらく現状維持の見込み(鋳物用砂販売)」 「コロナの影響はそれほど感じなくなった。なんとか横這いをキープしている(自動車整備業)」 「高炉・電炉からの材料入荷が遅れている。4月以降、原材料価格が値上がりするため価格交渉が続いている(磨棒鋼製造業)」とのコメントが寄せられた。				
建 設			「コロナ禍による発注遅れの物件が徐々に動き出している」 「コロナのため、現場がストップし、全体的に各現場の動きがつかみにくくなっている」 「新築が少なく、景気も良くない状態である。全体的に動きが少ない」とのコメントが寄せられた。				
運 輸 倉 庫			「好調の商品もあれば不調の商品もある。そこで、特に安価な商品の荷動きが好調(倉庫業)」 「商品の動きが悪く、倉庫内の荷物の占有割合が高いため、入庫希望受入れが難しい(倉庫業)」 「去年はコロナで一時期輸出入貨物が大きく減少したものの、2020年度下期に入り、好転している(運送業)」とのコメントが寄せられた。				
金 融 理 財			「IT化が進み形式的なものは自分で作成できる人が増加している(士業)」 「事業の土台を安定させるため、規則整備、労務管理等の依頼がある(士業)」 「コロナ対策として政府等が諸々の施策を打ち出しているが、申請書類の作成が複雑なものもあるため、無報酬で支援している(専門外業務のため)(士業)」とのコメントが寄せられた。				
一 般 商 業			「飲食店向けの販売は非常に悪い。国産和牛肉の仕入れ相場が高止り状態である(小売業)」 「コロナ禍で患者数が減り、売上が今期は減少予想である。それに伴い、利益も減少しており、最終±0に出来るかどうか(調剤薬局)」 「仕入価格は下落しているが売上は不変。しかし、全体では縮小傾向(小売業)」とのコメントが寄せられた。				
サービ 商 業			「コロナによる景況への影響はないが、消費者の収入悪化によるマインド低下を懸念している(自動車整備業)」 「去年は利用を自粛する方が多かったが、今年はコロナへの危機感も薄れ、利用者は増加している(介護・福祉事業)」 「高齢のお客様が徐々に減少傾向にある(教室業)」との外出自粛の影響によるコメントが多く寄せられた。				

(調査概要) ●調査実施 令和3年4月 ●調査対象企業 288社 ●回答数 165社

管内企業をとりまく諸条件を考慮し、各企業が「景況」をどのように予測しているのかについて、継続的に調査し発表しています。調査は、四半期毎にとらえており、通常のシーズンの動向が理解できるようにまとめました。この「景況予測」が「結果」と比べてどうであったか、また、各々の業界対策・企業経営の一つとして、参考にしていただければ幸いです。

～調査機関～ 泉大津市田中町10番7号 泉大津商工会議所 業務課 TEL 0725-23-1111